

平成29年度 釧路川 水生生物による水質調査

平成29年度水生生物による水質調査は、釧路市立景雲中学校、釧路湿原川レンジャー・標茶小学校、弟子屈中学校の生徒により実施しました。

調査に先立ち、川での安全対策(水難防止)講習を行い、正しい救命胴衣の着用方法等について学びました。

すべての調査で釧路川の水質は4段階で最も上位の「きれいな水」と判定されました。

【実施概要】

○平成29年7月25日(火) 釧路市立景雲中学校(12名)

⇒ 調査場所: 釧路川瀬文平樋門上流(標茶町栄)

○平成29年8月2日(水) 釧路湿原川レンジャー(15名)・標茶町立標茶小学校(8名)

⇒ 調査場所: 釧路川常盤橋下流(標茶町常盤・しべちゃ水辺の楽校)

○平成29年8月4日(金) 弟子屈町立弟子屈中学校(5名)

⇒ 調査場所: 釧路川瀬文平樋門上流(標茶町栄)



安全対策講習の様子
(救命胴衣の説明)



川の状態観察
(流速観測)



川の状態観察(透視度)



水生生物の採取の様子



水生生物の分類の様子



水質調査の様子



魚類観察の様子



投網による魚類調査



調査結果のまとめ

平成29年度 調査結果

□水生生物調査では、「きれいな水」に生息する多様な指標生物が確認されました。

□簡易水質調査では、3地点において魚類等の生息環境としても「良好」であり、きれいな水質であることが確認されました。

調 査 結 果			平成29年7月25日			平成29年8月2日			平成29年8月4日			
			釧路市立 景雲中学校			釧路温原川レンジャー 標茶小学校			弟子屈町立 弟子屈中学校			
			標茶町栄 (瀬文平樋門付近)			標茶町川上 (ときわ橋下流)			標茶町栄 (瀬文平樋門付近)			
参加者数	合計	40人	12			23			5			
1.天気と気温	天気		曇り			曇り			曇り			
	気温(℃)		23.0			24.0			23.0			
2.水温	水温(℃)		14.3~17			15~19			15~18			
3.川幅	川幅(m)		20~40			35~40			17~18			
4.水深	水深(m)		0.2~0.3			0.2~0.3			0.2~0.3			
5.流速	測定値(cm/s)		45~60			23~44			50~75			
6.透視度	(cm)		73~80			85~100以上			96~98.5			
川の簡易水質調査	項目	水素イオン濃度(pH)	7.5			7.0~8.0			7.5~8.0			
		化学的酸素要求量(COD)	2 [mg/L] (平均値)			3 [mg/L] (平均値)			2 [mg/L] (平均値)			
		溶存酸素量(DO)	9~10 [mg/L]			8~10 [mg/L]			10~12 [mg/L]			
		アンモニウム態窒素(NH ₄ -N)	0.2 [mg/L]			0.2 [mg/L]			0.2 [mg/L]			
		リン酸態リン(PO ₄ -P)	0.02 [mg/L]			0.02 [mg/L]			0.02 [mg/L]			
川の水生 生物調査	指標 生物	階級 Ⅰ きれいな 水に生息 する生物	カワゲラ類	4	1点	5点	4	1点	6点	6	1点	5点
			ヒラタカゲロウ類	2	1点		1	1点		1	1点	
			ナガレトビケラ類	—			2	1点		2	1点	
			ヤマトビケラ類	5	1点		1	1点		—		
			アミカ類	—			—			—		
			ヨコエビ類	9	2点		19	2点		10	2点	
			階級 Ⅱ ややきれい な水に生息 する生物	コガタシマトビケラ類	24		2点	2点		1	1点	
	階級 Ⅳ とてもきれい な水に生息 する生物	ユスリカ類	—		0点	5	2点	2点	4	1点	1点	
	指標 生物 以外	その他 採取した 水生生物 [匹]	ヒゲナガカワトビケラ類	26			5			14		
			ニンギョウトビケラ類	1			1			—		
			タニガワカゲロウ類	10			27			4		
			チラカゲロウ	2			2			1		
			マダラカゲロウ	17			16			18		
ガガンボ			4			—			2			
ツツジトビケラ類			2			3			4			
川の 魚類等 調査	捕獲した 魚類等 [匹]	ヤマメ	18			32			19			
		アメマス	2			—			1			
		ウグイ	31			30			58			
		エソウグイ	3			—			—			
		ウグイ属	—			—			14			
		ハナカジカ	—			1			—			
		スジエビ	—			—			1			
		ウチダザリガニ	3			6			3			
判 定			きれいな水※									

※川の水生生物調査の採点は以下の手順で実施

1. 採取した各階級の指標生物種を対象に採点（採取した種は1点、数の多い2種は2点）
2. 上記の結果を階級毎に合計し、最も高得点となった階級を調査地点の判定結果とする。